



平成19年10月29日

各 位

沢井製薬株式会社
代表取締役社長 澤井 弘行
(コード番号 4555・東証第一部)
問合せ先 取締役
管理本部長代行 尾鼻 康弘
兼経営効率部長
電話番号 06-6105-5711

平成20年3月期（連結・個別）中間業績予想及び通期業績予想の修正について

最近の業績動向等を踏まえ、平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の業績予想について、平成19年5月11日の前期決算発表時に公表した中間期及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成20年3月期（連結）予想の修正

(1) 中間期の業績予想（平成19年4月1日～平成19年9月30日）の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中間純利益
前 回 予 想 (A)	19,550	2,380	2,100	980
今 回 修 正 (B)	18,000	1,580	1,260	530
増 減 額 (B-A)	△1,550	△800	△840	△450
増 減 率	△7.9%	△33.6%	△40.0%	△45.9%
(ご参考)前年中間期実績 (平成19年3月期中間期)	16,810	2,706	2,622	1,419

(2) 通期の業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	40,300	5,800	5,300	2,800
今 回 修 正 (B)	36,500	3,900	3,100	1,600
増 減 額 (B-A)	△3,800	△1,900	△2,200	△1,200
増 減 率	△9.4%	△32.8%	△41.5%	△42.9%
(ご参考)前年通期実績 (平成19年3月期)	34,316	4,692	4,331	2,259

(3) 修正の理由

(中間期)

売上高につきましては、主として以下の2つの要因により未達であったことに加え、需要動向及びキャッシュフロー状況を踏まえた在庫圧縮の必要性から生産調整を進めたため原価率が上昇し、売上総利益が予想を大幅に下回りました。そのため、営業利益、経常利益、

中間純利益とも下方修正いたしました。

①調剤薬局市場での売上伸長の鈍化：昨年度新規に取引を開始した約1万軒の調剤薬局に対して、採用品目増と購入数量増による売上伸長を計画しておりましたが、ジェネリック医薬品採用に対する姿勢が消極的であり、大幅に想定を下回りました。

②新製品販売競争の激化：先発医薬品メーカーのジェネリック参入防衛策の徹底や競合他社との競争激化により、想定以上に新製品の出足が鈍く、低調に推移しております。

(通 期)

下半期は、ジェネリック医薬品使用促進策の動向を注視しつつ、来期以降の需要増に対応した安定供給確保のため、大幅な生産拡大を計画しております。売上高については、新製品群は引き続き厳しい状況と見通しております。また、来年4月に薬価改定を控えていることに加え、制度改革による増収については3月以降と予想されるため、中間期より厳しい下方修正といたしました。利益につきましては、上記により、原価率低下を見込んでおり、引き続き経費節減に努めることを若干織り込んだものの、中間期と同程度の下方修正といたしました。

なお、配当予想につきましては、従来予想どおりといたします。

2. 平成20年3月期（個別）予想の修正

(1) 中間期の業績予想（平成19年4月1日～平成19年9月30日）の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中間純利益
前 回 予 想 (A)	18,800	2,010	1,870	960
今 回 修 正 (B)	17,400	1,180	1,050	550
増 減 額 (B-A)	△ 1,400	△ 830	△ 820	△ 410
増 減 率	△ 7.4%	△ 41.3%	△ 43.9%	△ 42.7%
(ご参考)前年中間期実績 (平成19年3月期中間期)	16,663	2,123	2,070	1,105

(2) 通期の業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	38,900	5,100	4,700	2,600
今 回 修 正 (B)	35,000	3,200	2,600	1,500
増 減 額 (B-A)	△ 3,900	△ 1,900	△ 2,100	△ 1,100
増 減 率	△ 10.0%	△ 37.3%	△ 44.7%	△ 42.3%
(ご参考)前年通期実績 (平成19年3月期)	33,662	3,547	3,243	1,731

(3) 修正の理由

連結業績に記載と同様の理由で、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも上記のとおり修正いたします。

以 上